

## 所長あいさつ

和歌山県教育センター学びの丘ウェブページにアクセスいただきありがとうございます。

当センターは、これまで教職員研修をはじめ、教育に関する専門的研究を行うとともに、市町村教育委員会、学校等と連携し、学び続ける教職員を支える教育機関として、和歌山の教育の充実を図ってまいりました。

本年度、県教育委員会の機構改編により、当センターは、総務課、研修課、研究開発課の3課体制となりました。

研修事業においては、教職員に求められる資質・能力に関する指標を踏まえ、教職経験年数に対応した研修、専門性の向上をめざす研修等、実践的指導力の向上をめざす研修を一体的、系統的に実施します。

研究開発事業においては、和歌山県の教育課題の解決をめざし、市町村教育委員会・学校等と連携し、研究に取り組みます。また、県内外から教育に関する様々な情報を収集し、カリキュラムセンターとしての機能を充実させ、積極的に県内に発信し、還元していきます。

さて、当センターでも各校種における新学習指導要領への対応について準備を進めてまいりましたが、いよいよ小学校において全面実施される年度を迎え、小学校中学年からの「外国語教育」の導入や「プログラミング教育」の必修化等、社会の変化を見据えた新たな学びが本格的にはじまることとなります。

学校で取り扱う学習内容や子供たちの学び方が大きく変わっていく中で、これからの教職員には、思考力・判断力・表現力等を育成する実践的な指導力や、地域社会と連携・協働しながら困難な課題に対応する力が必要となります。また、探究心をもって自らの知識・技能を絶えず刷新しようとする教職員であることが求められます。

当センターは、未来を拓く子供たちを育むために、学び続ける教職員を支え、「和歌山の教育」を元気にします。教職員はもとより、多くの皆様に当センターにお越しいただき、施設や教育資源を十分に活用していただくことを心から願っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和2年4月



和歌山県教育センター学びの丘  
所長 西嶋 淳